



子ども大学かわごえ
CUK だより

第18号 NO.1106

2011年6月4日

運命が明日何を決定するかを問うな。瞬間こそわれわれのものだ。
さあ、瞬間を味わおうではないか！
リュッケルト

役員交代のご挨拶

理事長 酒井一郎

平成20年12月にソーシャルベンチャーとして発足した子ども大学かわごえは本年3月末までの2年強の間に遠藤克弥学長（東京国際大学前副学長）と江夏健一理事長（早稲田大学前副総長）のご指導のもと何とか経営の基礎を固めることが出来ました。これからは草創期を抜け、第2段階の発展期に入ります。本年4月からは遠藤教授は新しい公務を担当され、また江夏教授はハリウッド大学院大学の学長として多忙な日々を送ることになりました。このため両氏は本年3月31日をもって子ども大学かわごえを退任することになり、後任として東洋大学理工学部望月修教授が学長を、早稲田大学産業経営研究所特別研究員の酒井一郎が理事長を引き受けることになりました。

新学長の望月修教授は、子ども大学かわごえ発足後の最初の授業で「なぜ飛行機は空を飛ぶことができるか？」というタイトルの名講義を行なって以来、NHKのテレビ出演等を通して子ども大学かわごえの看板教授となっています。新理事長の酒井一郎氏は遠藤克弥教授と手を組んで子ども大学かわごえを立ち上げたアントレプレナー（社会起業家）の一人で、「ミニかわごえ」こどもがつくるまちのプロジェクトや埼玉県NPO大賞優秀賞受賞の責任者です。

本年度から子ども大学かわごえは第2世代の活動に入ります。霞地区自治会連合と地学連携で「かすみ教室」分校を設立し、NPO 法人鶴ヶ島学童保育の会と協働で「つるがしま教室」分校も設立し、本校と分校によるグループ経営を行います。このようにして本校に入学できなかった、地域のより多くの子どもたちに小学校では体験できない新しい学習機会を提供していきたいと考えています。さらに、150人以上の大人数の一方向的一斉授業の正規授業を補完する意味で、ワークショップ、ゼミ、フィールドワークなど小グループの双方向授業を配する重層的授業編成を行うことにしています。

以上のように私たちは今後も新役員と会員が力を合わせて、地域の子どものために今世紀中頃の超グローバル時代に積極的に活動できるよう、未来志向型の教育を提供していきたいと決意しています。今後も引き続き関係先皆さまのご支援をお願い申し上げます。

記

理事長	酒井一郎（早稲田大学産業経営研究所特別研究員）
理事・学長	望月 修（東洋大学理学部教授）
常務理事	口元周策（ジャパンタッチラグビー協会理事長）
理事	矢倉久泰（教育ジャーナリスト）
理事	望月智行（川越胃腸病院病院長）
理事	石井成人（昭和工業㈱社長、前川越市PTA連合会長）
理事	斉藤信子（元川越市教育委員長）
理事	野村和博（川越市立川越第一小学校愛好会会長）
監事	市川 勤（㈱じもとのneco取締役）

招待状

学長 望月 修

23年度（第4期）子ども大学かわごえ入学式を下記の要領で執り行います。皆さまご多忙のところまことに恐縮でございますが、ご臨席たまわりたくお願い申し上げます。

入学式の後、午後2時から4時まで「宇宙教育の父」と呼ばれるJAXA技術参与、「子ども・宇宙・未来の会」会長の川泰宣博士による授業『『はやぶさ』と子どもたち』が開催されます。ご承知の通り、的川博士は超ご多忙な方ですが、幸い子ども大学かわごえの子どもたちのために特別にご出講いただくことになりました。折角の機会でございますので、ぜひ的川博士の授業にもご出席ください。ご来駕をお待ち申し上げます。

記

子ども大学かわごえ入学式次第

日時 平成23年6月25日（土）午後1時30～1時55分
場所 尚美学園大学 川越キャンパス 教育棟 南オーディトリウム

1. 校歌斉唱
2. 学長挨拶
3. 来賓祝辞
 - ①川越市長
 - ②鶴ヶ島教育長
 - ③JAXA的川泰宣博士（交渉中）
4. 6年生代表による新入生歓迎あいさつ

子ども大学かわごえ

学長 望月 修

事務局
NPO法人子ども大学かわごえ
〒350-1109 川越市霞ヶ関北3-12-6
霞ヶ関北自治会館内



H-P <http://www.cuk.or.jp>
TEL 080-2053-2991（事務局直通）
FAX 049-233-1640F
E_MAIL info@cuk.or.jp